

2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス No. 20

2018年2月19日

日本鉄道労働組合連合会

貨物鉄産労2018春季生活闘争要求を提出！

月例賃金6,000円以上引上げ

そのうち3,000円以上のベアを要求

期末手当年間4.5か月以上を要求

貨物鉄産労は、2月13日、賃金引上げ要求として6項目、諸要求について23項目にわたる要求書を会社に提出した。

賃金引上げ要求は、①定昇4号俸実施した上で、月例賃金6,000円以上引上げ、そのうち3,000円以上のベア、②期末手当年間4.5ヶ月以上、③55歳以上の賃金ダウン改善、④契約、臨時社員の賃金も社員に準じて引上げ、⑤嘱託社員基本給一律1万円引き上げ、⑥パート社員時給40円以上引上げ、また時給1,000円に達していない場合は改善、となっている。諸要求は、生活改善に資する要求に合わせ、グループについても業務委託料増額等をはじめ、グループ会社組合員の処遇改善につながる要求を行った。

要求の趣旨説明行う

2月15日には、要求の趣旨説明を行った。その中で組合は、会社業績は上がっていること、8年間預けているベアの実施を求めるとともに、慢性的な要員不足に陥っている各ロジ会社の実態を引き合いに、人材確保につながる労働条件改善に向けた考え方を示した。